

子どもたちとの交流



デイサービスセンター



下総町・大栄町

社会福祉センター「こすもす苑」

温かく心の触れ合う空間



「お年寄りが住み慣れた地域で生きがいをもって暮らせること」を基本に、下総町の福祉の拠点となる施設である社会福祉センター「こすもす苑」は、平成12年3月にオープンしました。施設の名前の由来にもなっている「こすもす」は、町の花でもあり、町民の皆さんからの公募によって付けられたものです。

平屋建てで、館内にはデイサービスセンター・地域福祉センター・在宅介護支援センターが併設され、休養室、介護者教育室、ボランティア室、一般・特別浴室などを備えた施設です。

デイサービスセンターでは、在宅の虚弱・寝たきりの高齢者に入浴サービスなど各種サービスを提供しています。また、子どもたちとの交流会や折り紙などを使った創作活動も行っています。

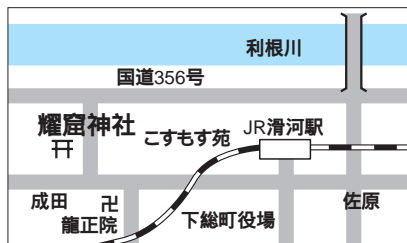
地域福祉センターは、社会福祉協議会を中心に、介護教室の開催・ボランティア活動の場として利用され、成田市との合併後も、下総地区の福祉の拠点として期待されています。

の春
年中行事



耀窟神社の湯立てまつり

龍正院(滑河観音)から徒歩で7~8分のところに耀窟よよくつ神社があります。4月の第2日曜日(今年は4月9日・午後2時~)に、西大須賀地区に古くから伝わる湯立てまつりという神事が行われます。大釜に煮立った熱湯を神官が笹の葉で参拝者にふりかけ1年の無病息災を祈ります。また、当日は神楽の奉納や餅などもまかれます。





色鮮やかな手づくりのまんどう

伊能歌舞伎の上演も



祭囃子に合わせて踊り歩く“ぶっこみ”

伊能のおあそび

町に春の訪れを告げる風物詩

「伊能のおあそび」と呼ばれる大須賀大神の祭礼は、毎年桜の花が満開となるころの4月17日以降の最初の日曜日に行われます。

祭礼には山車や手づくりのまんどうが繰り出され、鮮やかな衣装をまとった女性たちが、下座連の祭囃子に合わせて踊り歩く「ぶっこみ」が見所です。

また、午後には境内に設けられた特設舞台で演芸大会や伊能歌舞伎の奉納芝居が上演されます。大栄町に春の訪れを告げる風物詩として、大勢の見物客でにぎわいます。

期日 4月23日(日曜日)

場所 大栄町伊能 大須賀大神

問い合わせ 大栄町企画財政課

(☎0478-732111(代))



ニュージーランドと交流があった下総町・大栄町



中学生を主体とした国際交流が、下総町・大栄町で行われています。お相手はいずれも南半球のニュージーランド。

下総町では「中学生海外研修派遣事業」として、フォクストンに15年前からホームステイやカレッジでの授業参加などを行い、平成7年からは姉妹都市として、町ぐるみでの国際親善を深めてきました。

一方、大栄町の大栄中学校では、平成11年にマヌカウ市のパ克蘭ガ中学校に訪問団を派遣。以来、訪問と受け入れを行いながら、子どもたちの国際理解教育に生かしてきました。今後、フォクストンとは新市が姉妹都市を継続し、国際交流を続けていく予定です。



フォクストン 北島の南部に位置し、海に面し古くから畜産業が盛んな、人口約4,400人の町です。